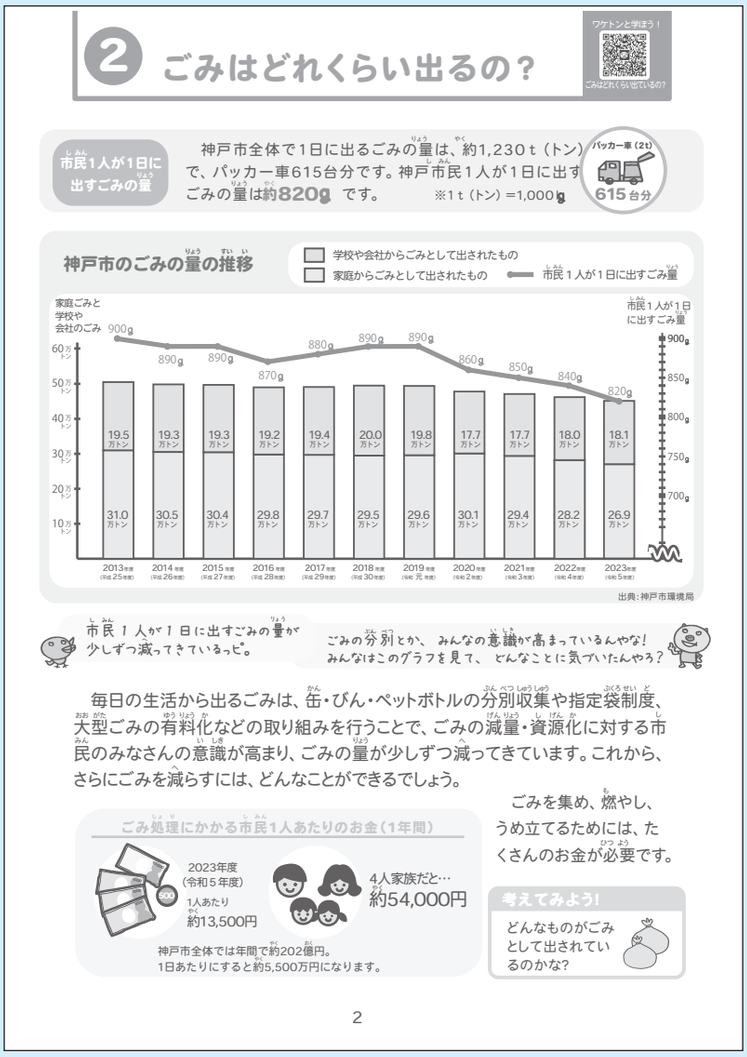
# ごみはどれくらい出るの？






## メモ　神戸市のごみ

私たちは、便利で豊かな生活を営むために、たくさんの買い物をしています。新しいものを買うたびに、いらなくなったものを次々に捨てています。このようなライフスタイルにより、ごみは増え続けていきました。

「燃えるごみ」「荒ごみ」の２分別だったものを６分別にしたり指定袋制度を導入することにより、ごみの量は減少してきています。

ごみの増加は、処理費用の増加につながります。また、処理の際に発生する二酸化炭素などは、地球温暖化の原因となります。

## ポイント

ごみはさらに努力・工夫すれば、まだまだ減らすことができると考えられます。本冊子の学習をきっかけに、どんな工夫をすればごみをさらに減らせるのか、児童たちが生活の中で興味を持ち、考え、気づきにつながるように、役立ててください。

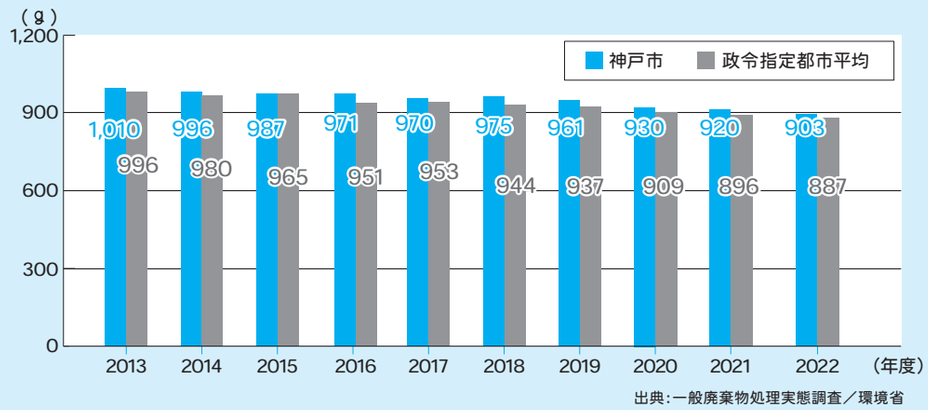
## ポイント　1人が1日に出すごみの量

ごみの処理に1年間でかかるお金は、1人あたり約13,500円、４人家族だと約54,000円になります。ごみを集めたり、燃やしたり、埋め立てたりするのに必要なお金です。

ごみを処理するのには、お金がかかる、ということに児童が気づき、ごみを減らすということを考えるきっかけにしましょう。

## 1人1日あたりのごみ排出量の「政令指定都市平均」と「神戸市」の比較

※集団回収分を含むごみの量




出典：一般廃棄物処理実態調査／環境省

## お役立ちサイト

神戸市ウェブサイト内に、環境教育の授業や自宅学習などに活用できる資料を集めたページをご用意しています。データなどの資料も掲載しています。ぜひ、ご活用ください。

神戸市　環境教育　検索

https://www.city.kobe.lg.jp/a36643/kurashi/recycle/education/learn-environmental.html